



第11回 大分県言語聴覚士協会研修会

STとして、臨床家として
自分の価値を高めたい！

先着30名予定

若手ST向け講座



この度、「言語聴覚士3年目までに学んでおきたいこと」をテーマに、大分県内で活躍する言語聴覚士の中でも、“これからの時代を担う若手言語聴覚士”の臨床力・実践力向上を目的として、本講座を企画しました。日々の臨床活動に繋がる内容となっているため、経験年数や業務領域に関する参加制限はありません。成長の第一歩を踏み出しましょう！

開催日時

7月21日(日曜日)
9:30～12:00 (9:00受付開始)

【会場】コンパルホール 302会議室
【申込締切】7/17(水)
【参加費】日本言語聴覚士協会会員かつ
大分県言語聴覚士協会会員の方
は無料となります。
※詳細は申込フォームを確認ください。

企画1

ST3年目までに知っておきたいこと ～STに必要な大局観を養うためには～

講師：中村 太一 氏

(株式会社ハビサポ 代表取締役, 言語聴覚士)

武生 脩司 氏

(訪問看護ステーション言の葉, 言語聴覚士)



言語聴覚士としてのキャリアの初期段階において必要な知識とスキルを総括的に見直し、次のステップに進むための土台を築くことを目的としています。特に、臨床現場での経験を重ねる中で、STに必要な「大局観」を養うことに重点を置いています。3年目までに知っておくべき重要なポイントを整理し、今後のキャリアパスに役立てましょう。



企画2 参加者交流会

参加している言語聴覚士同士の交流会を予定しています。事前アンケートをもとに、同じ業界の仲間と意見交換や情報共有をすることで、領域を超えた繋がりを増やしていきましょう！

企画
問い合わせ

公益社団法人 大分県言語聴覚士協会 生涯学習部部長 飛弾 大星
メール：oita.st.zoom.syougaku@gmail.com